

オレ
俺は彼女に
カノジョ
すり替えられたらしい!?

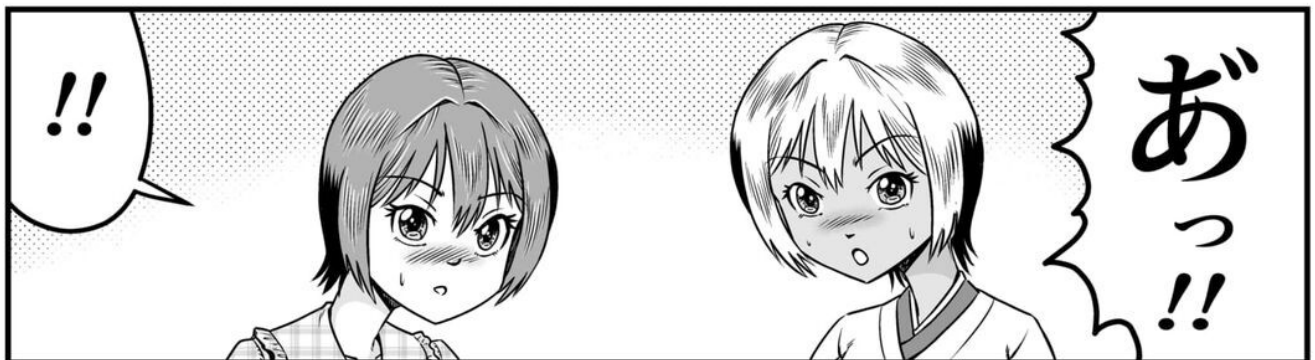
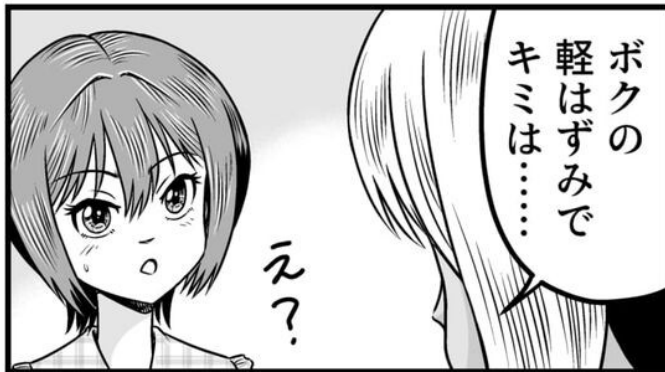
その5(最終話)

原胡来

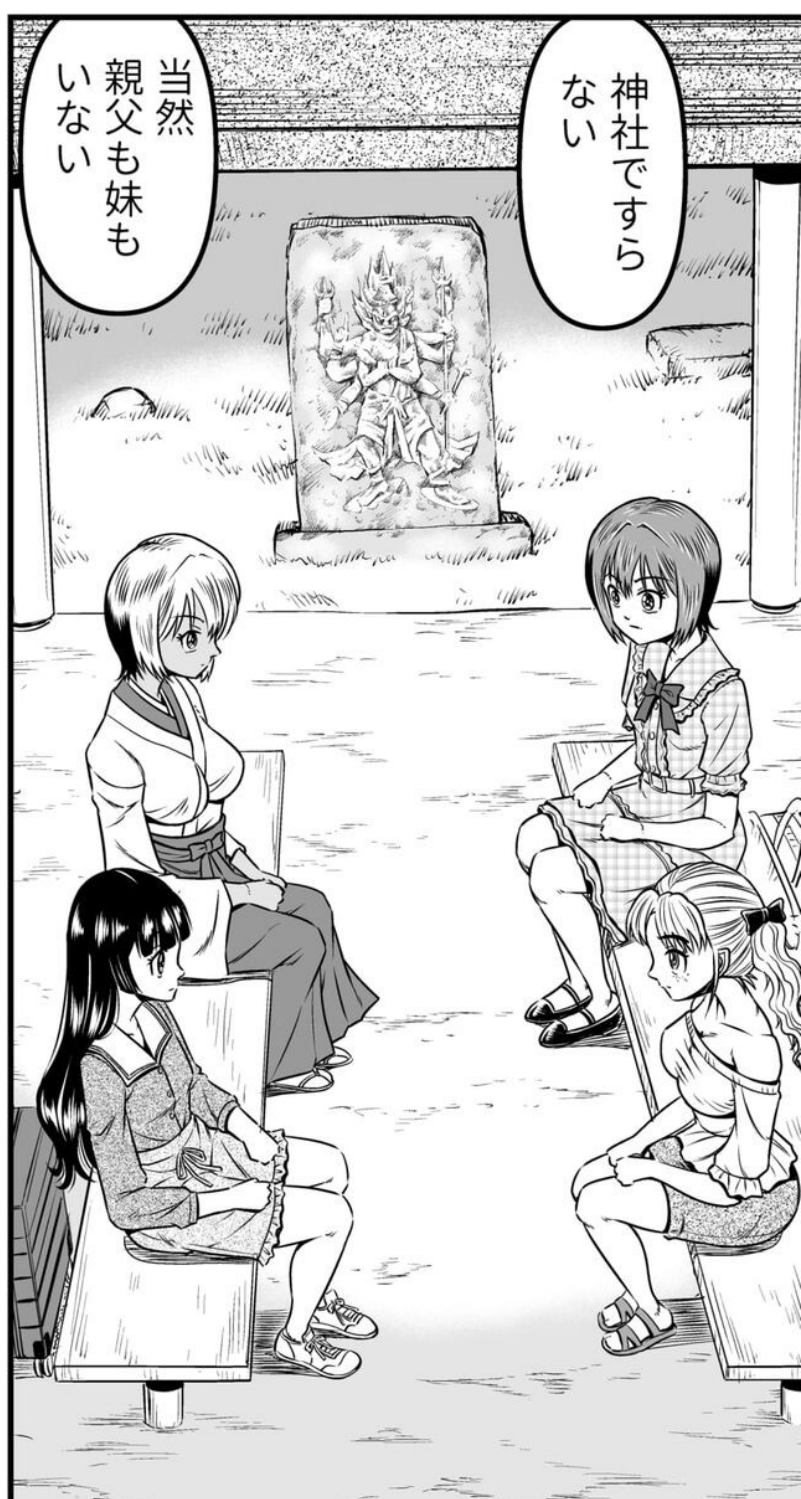
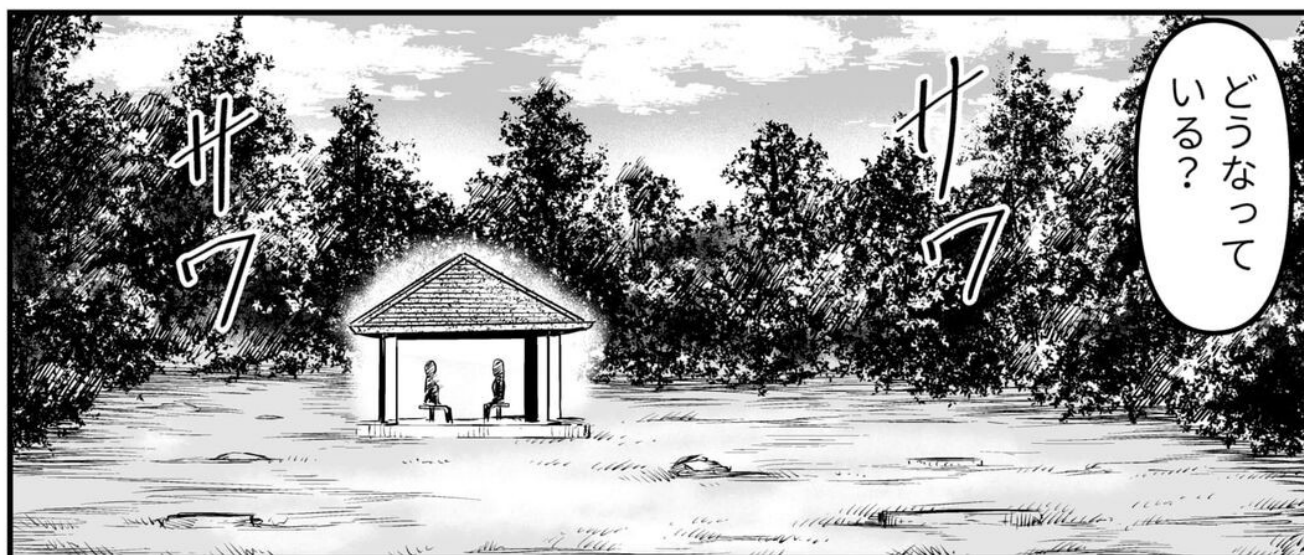














ホホホッ！
……

チ
ン

チ
ン

そんなこと
ありはしませんわ
入れ替わりなんて

マンガや
アニメじゃ
あるまいし

アタシはただ
この状況になった
ことを解決
したくて

ここに来れば
何かわかるかもと
思っていたんだけど

冗談です
こと

冗談じゃ
ない！

この場所が実家で
今回の騒動の
発端であるのは
間違いない

サ
ワ

チ
チ
チ

サ
ワ

しかし
来てみれば
ただののっばら
で

いたのは
自分ではなく
「本物」だと
思われるミウ
……



消えかけてる
ってわかる

ぼくも自身の
存在が

薄くなってる
ような気がして

……。

うん？

もしかしたら

キミときみの
存在する世界が
今たまたまココで
交わっているのか

世界を統べる存在
があるとして
なにかしらの整理を
するための力が
働いているのか

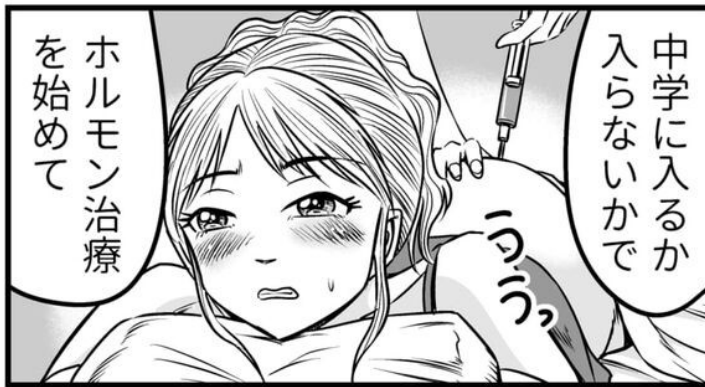
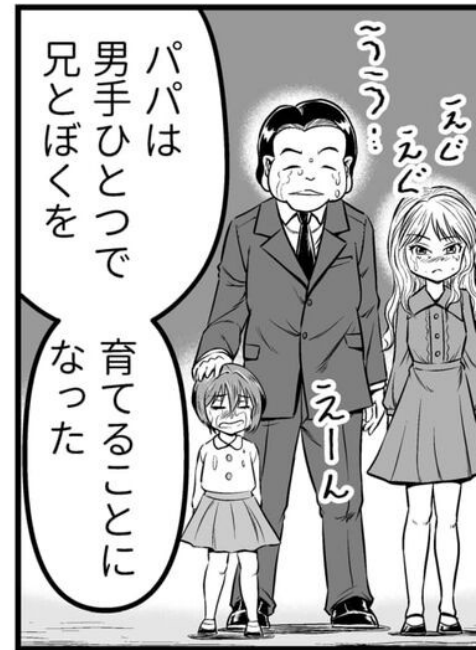
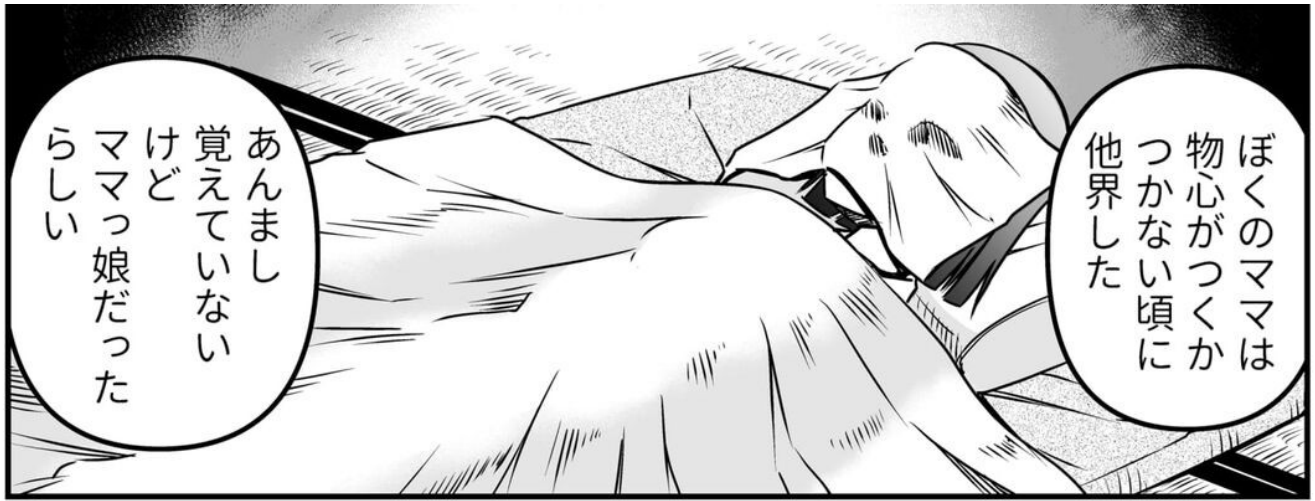
多元宇宙とか
平行世界って
言われるやつ

アカネちゃん
わかるでしょ？
世界線のな

ああ界隈^{オタク}では
よく使われます
わね

ああ







二人のいう女性
らしさってのも
おかしいと思った

女の子は
カワイイが
好きなのよ

なんだかんだって
それは男が求める
らしさじゃない
かって

ミナちゃん
ここのドレスは
どう?
まあ似合ってる♡



ほどほど
嫌になったとき

ここを
見つけたんだ

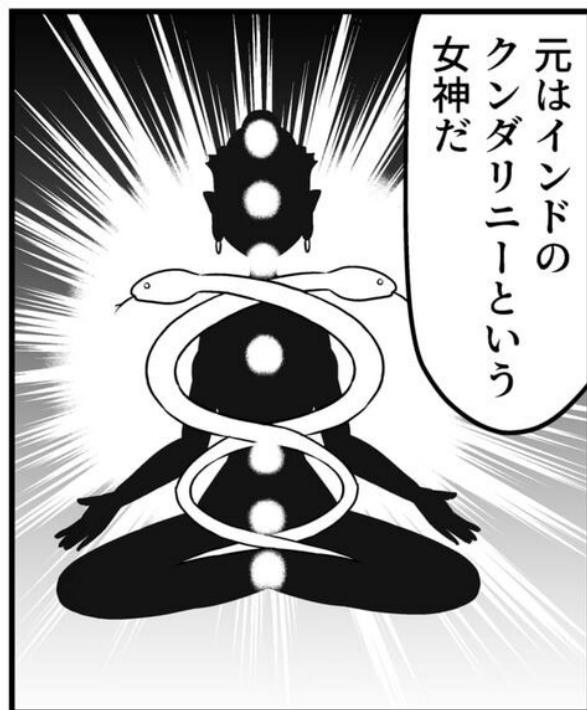


甘露って
軍荼利明王
という神様で

日本では
忿怒尊として
知られている
けど



元はインドの
クンダリニーという
女神だ

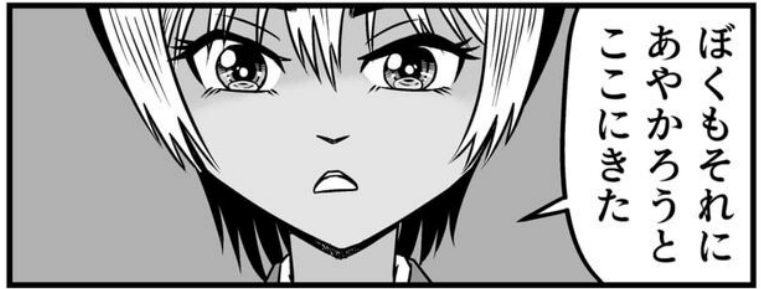


でもなんの経緯か
仏教に取り入れられた
ときに女神が男尊に
性転換した





浅はかだった
.....



ぼくもそれに
あやかろうと
ここにきた



そしたら
このさまだ



ミウ
それはダメだ



パパも兄も
男のくせに



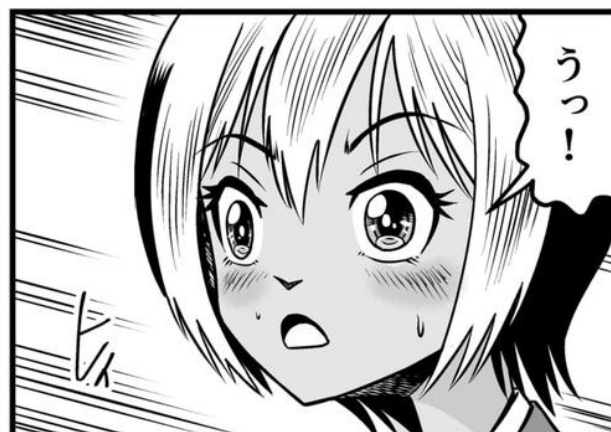
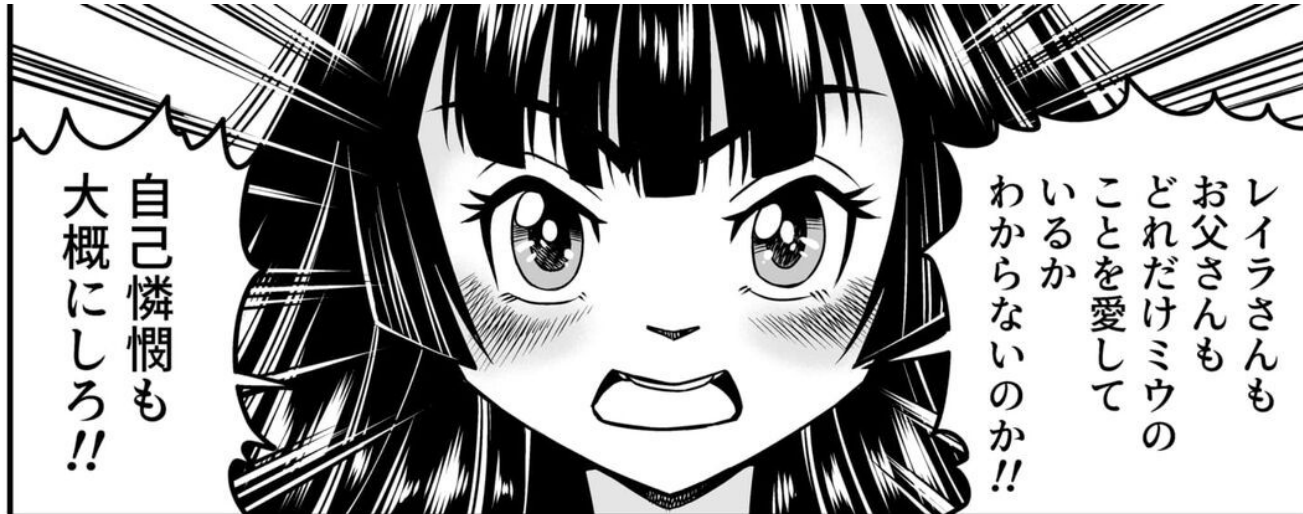
なにが
女だ!!

女性
らしさだ!!

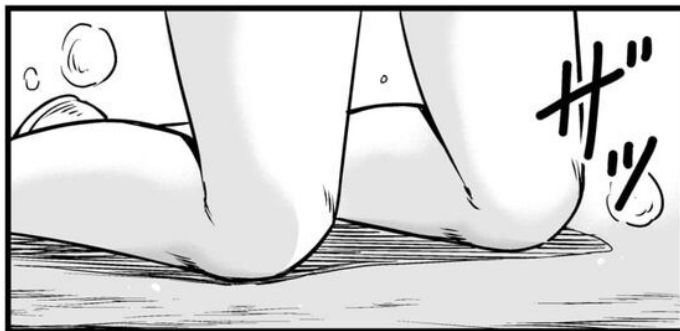
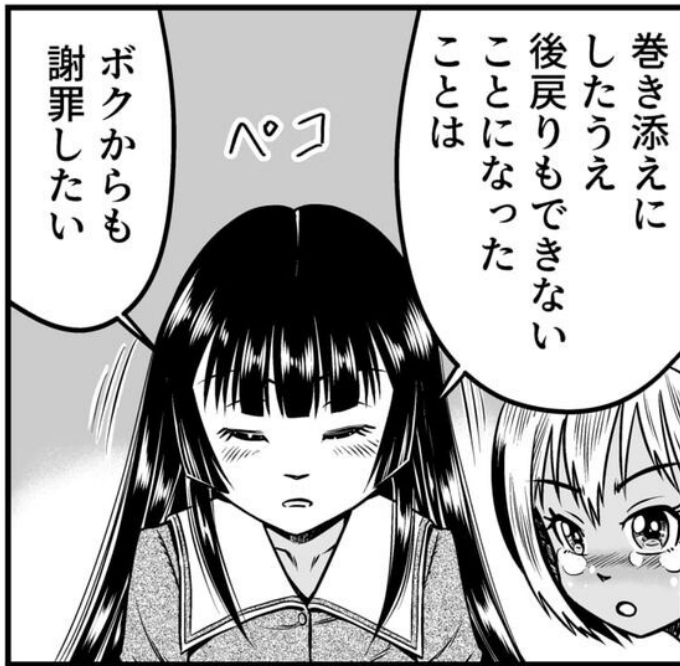


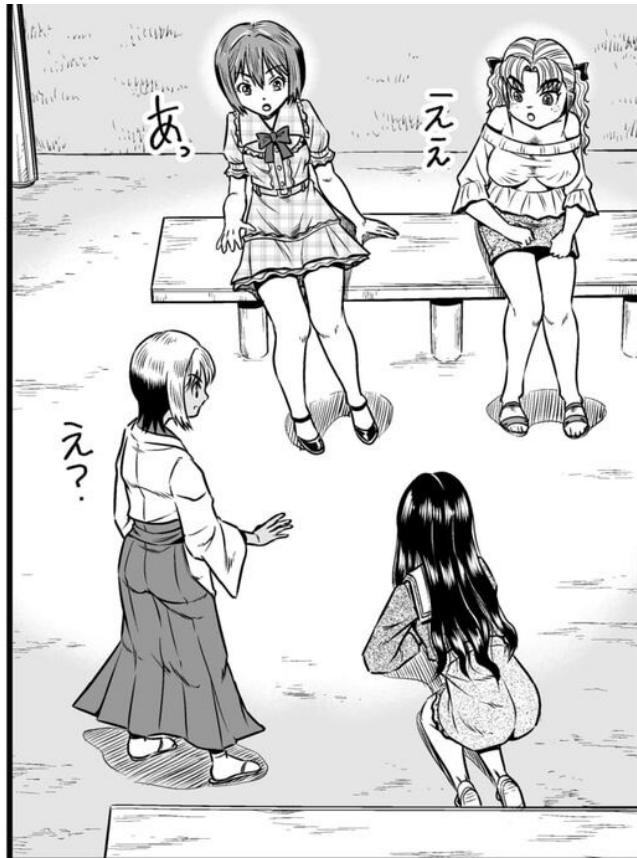
ユウキだって
なんだよ!

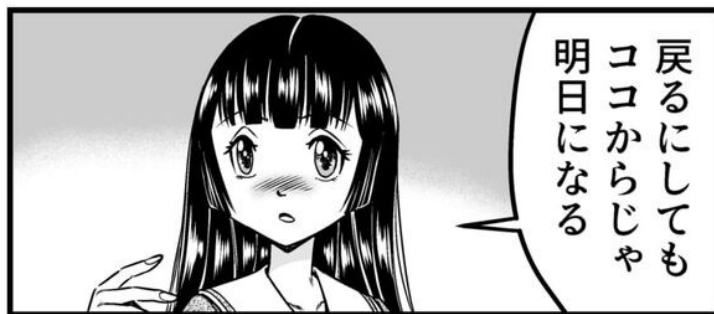
女装して
えんそうに!
ただの
変態じゃない
か!!

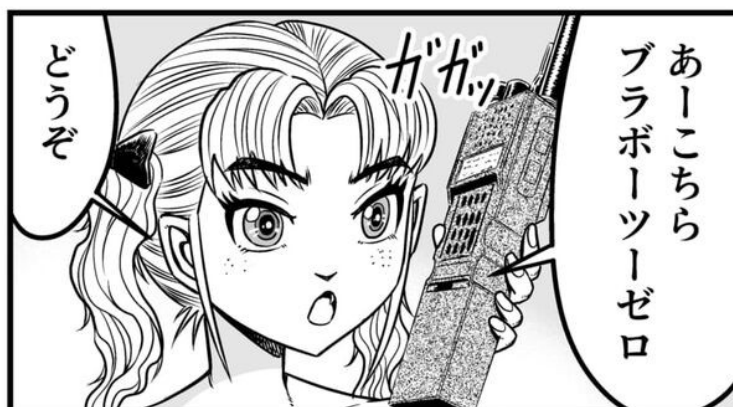
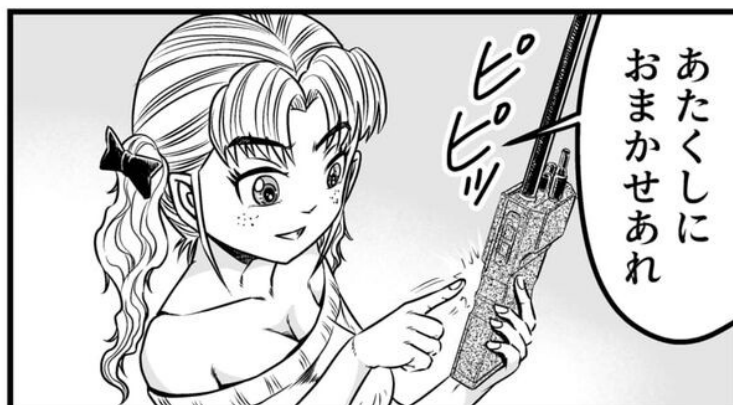
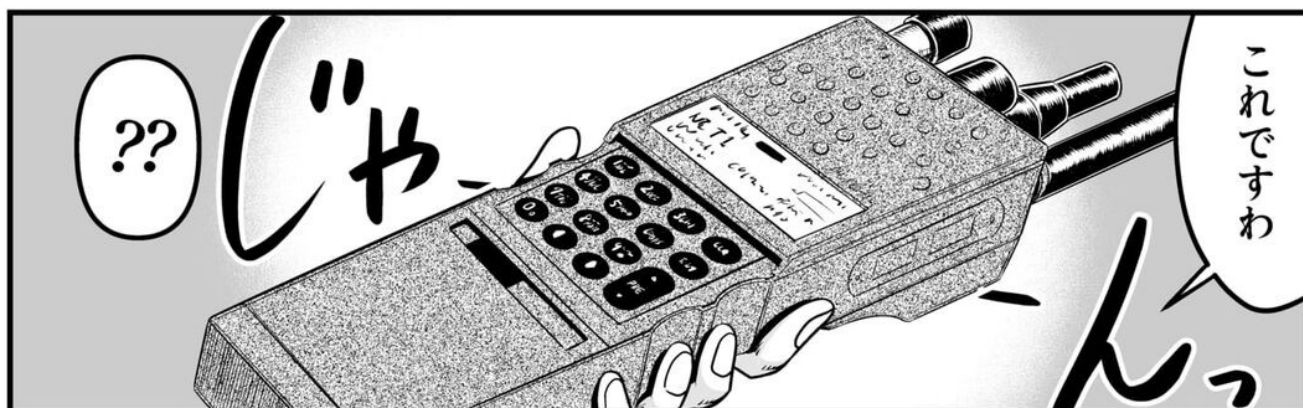


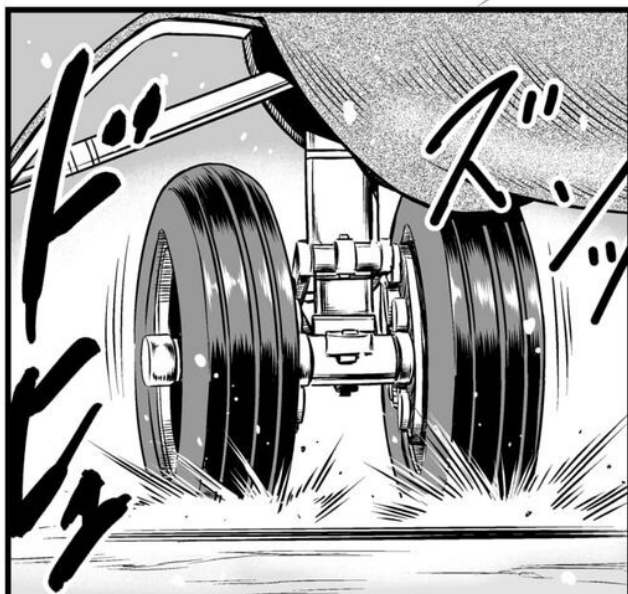


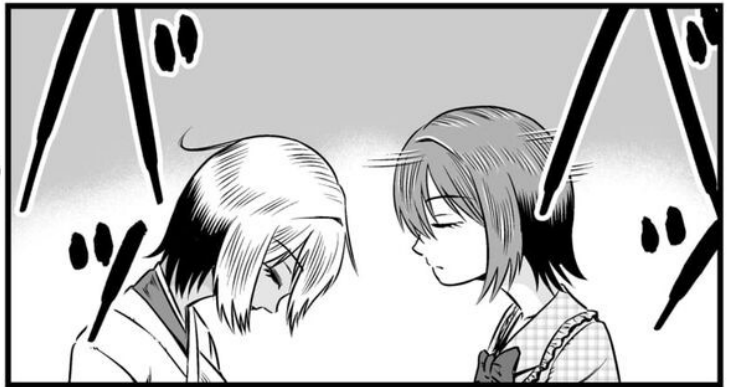
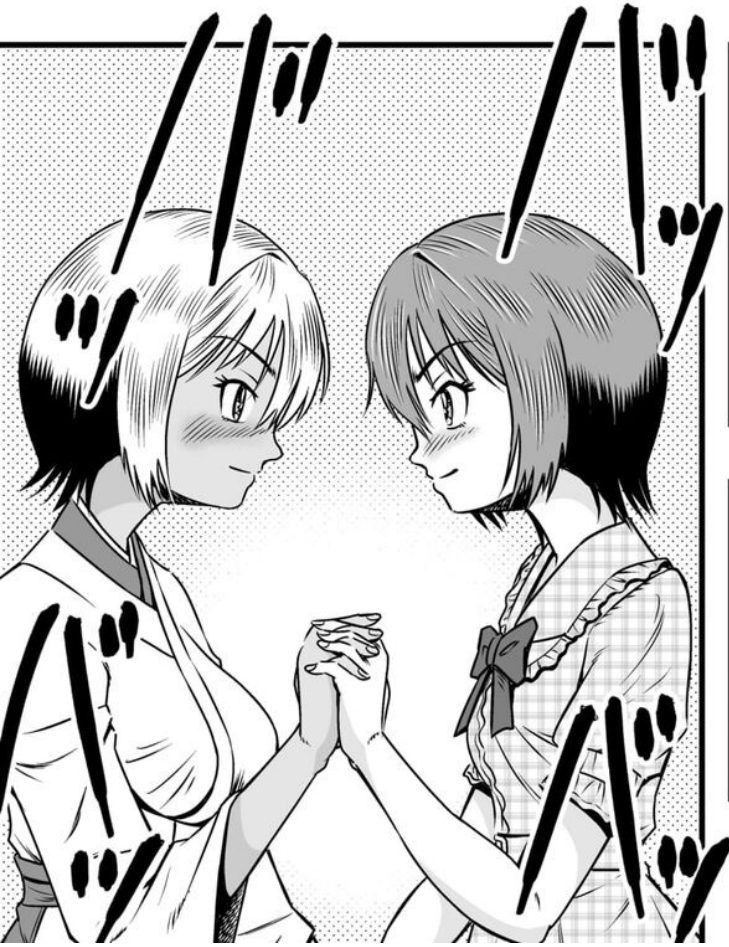


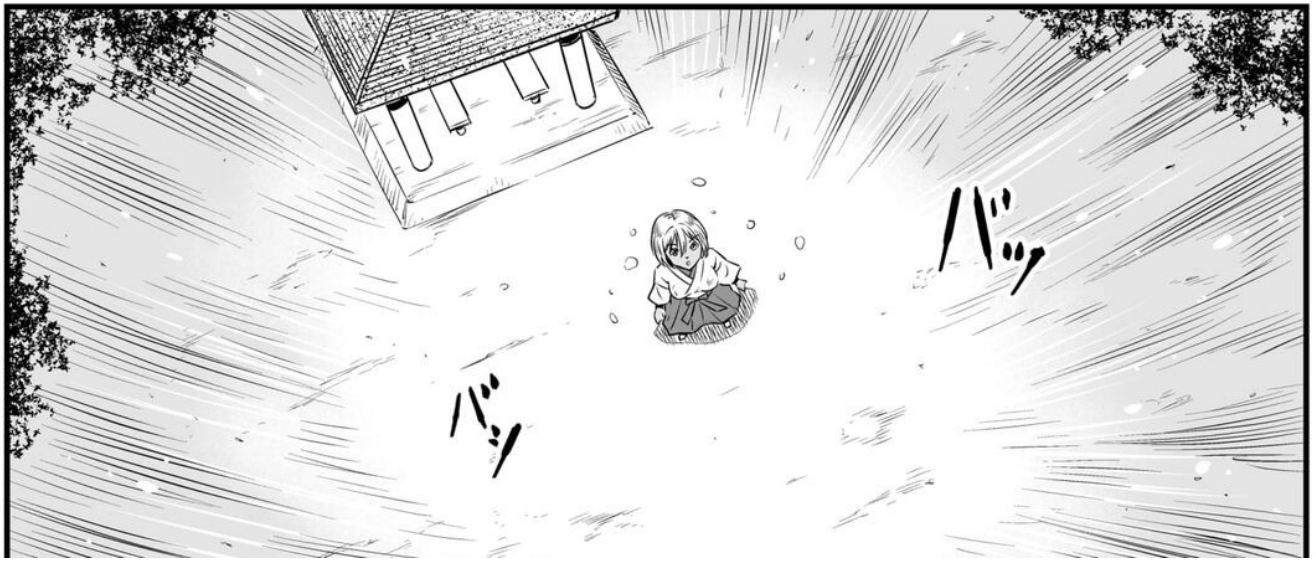
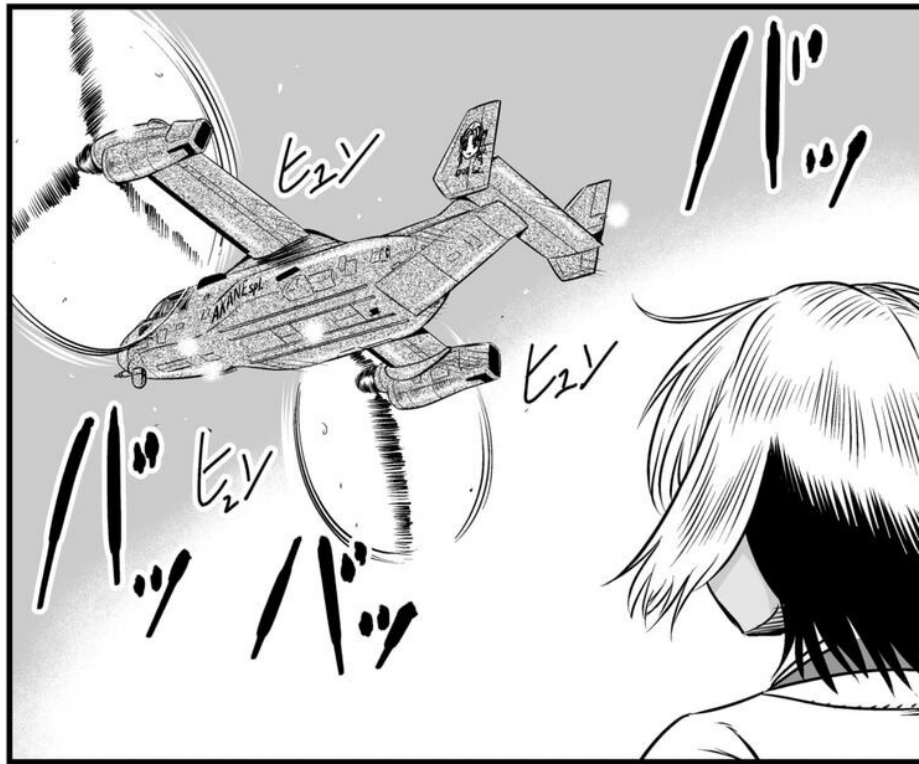
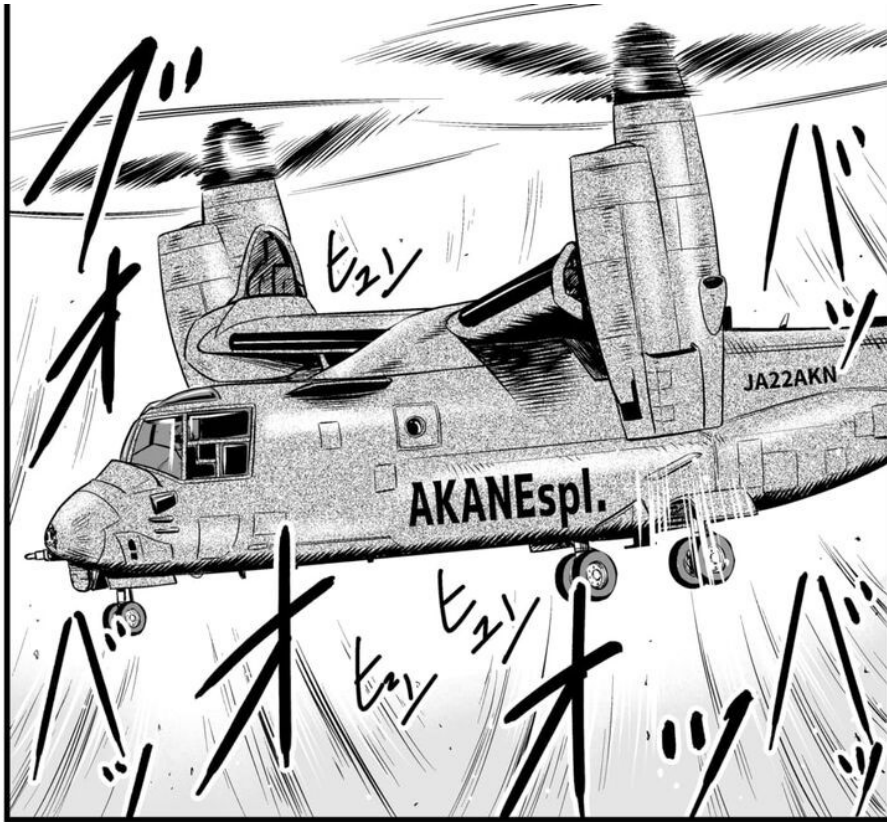


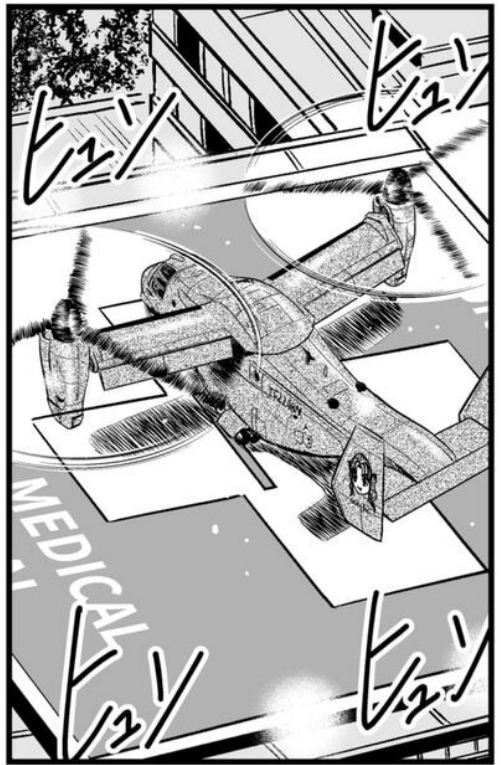
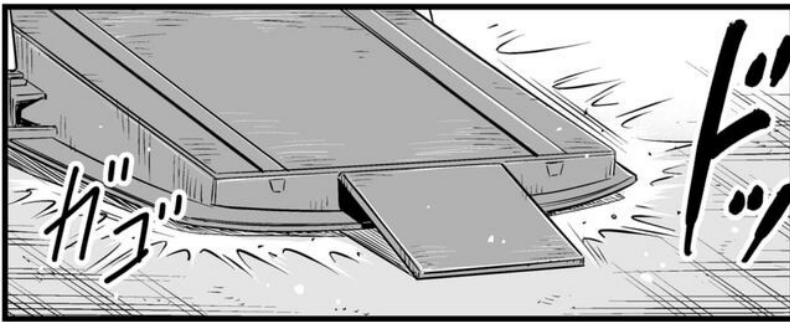
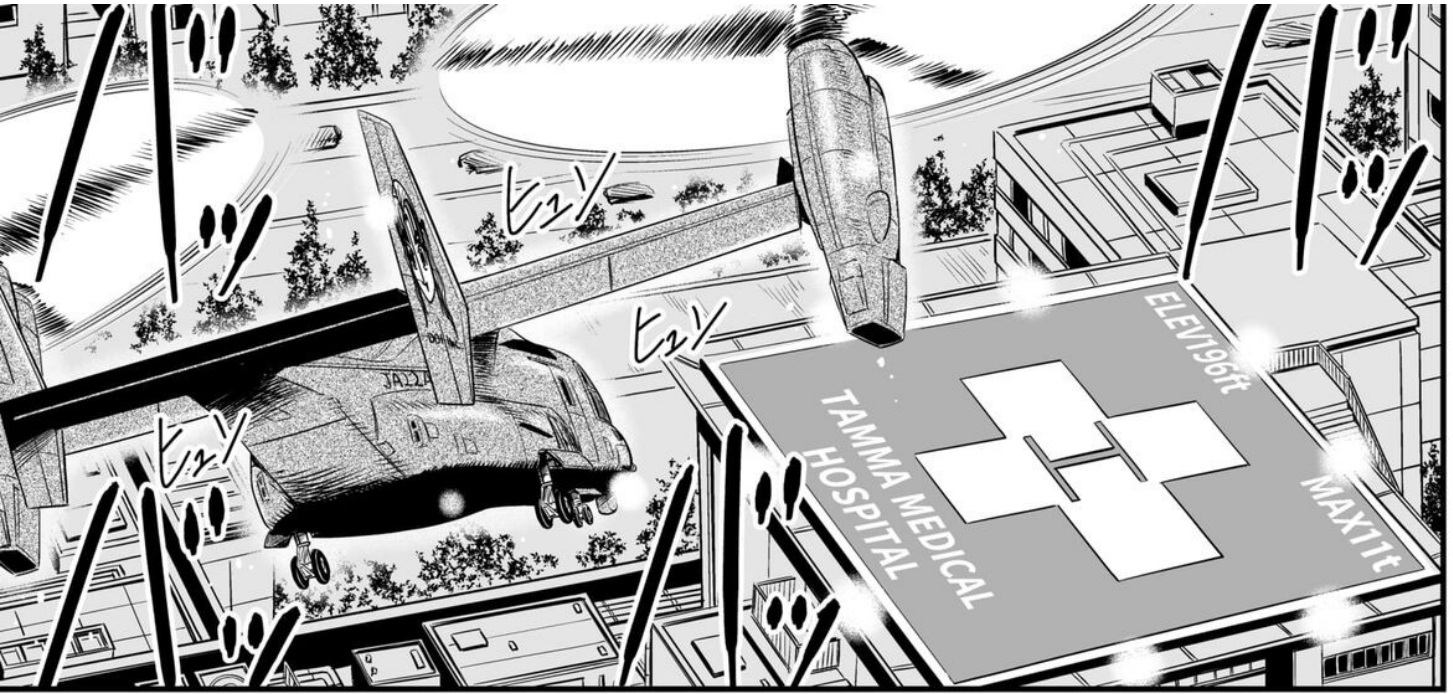








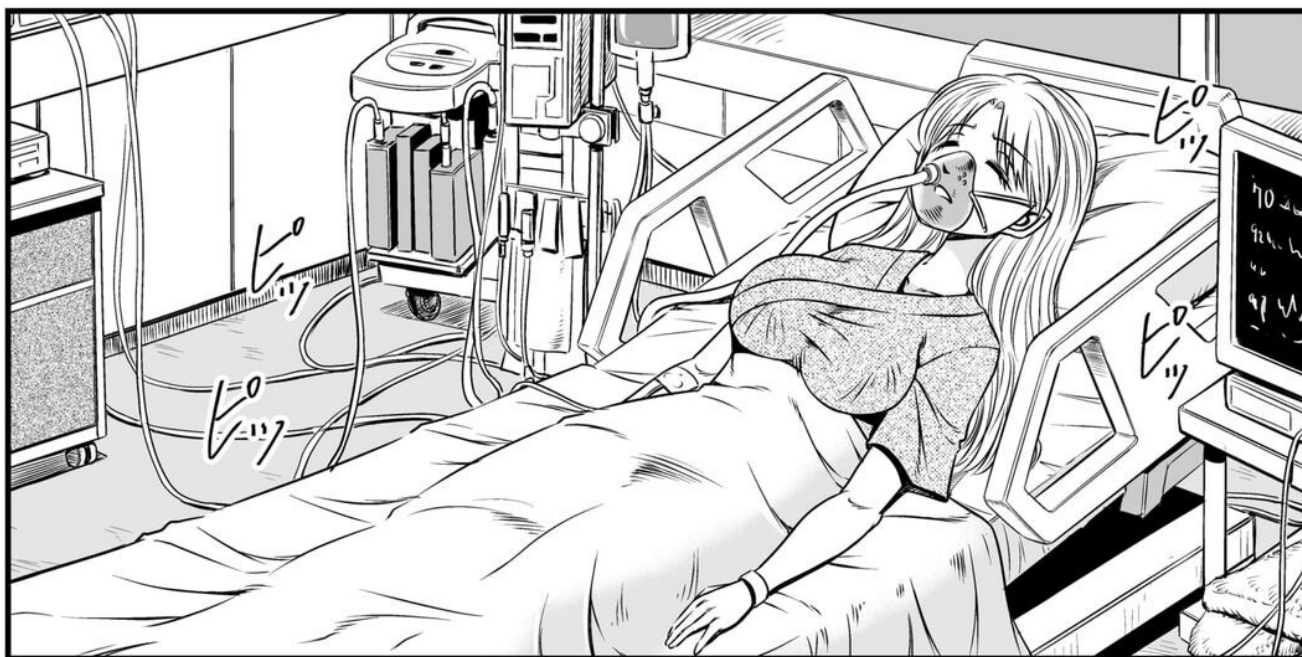
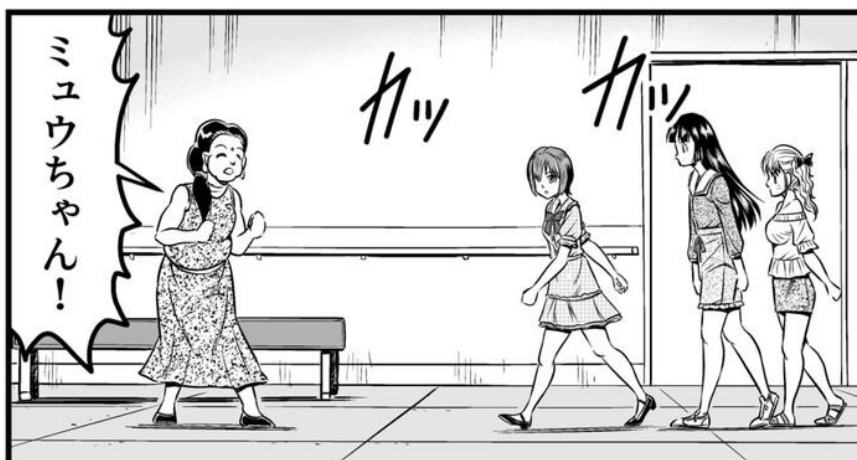


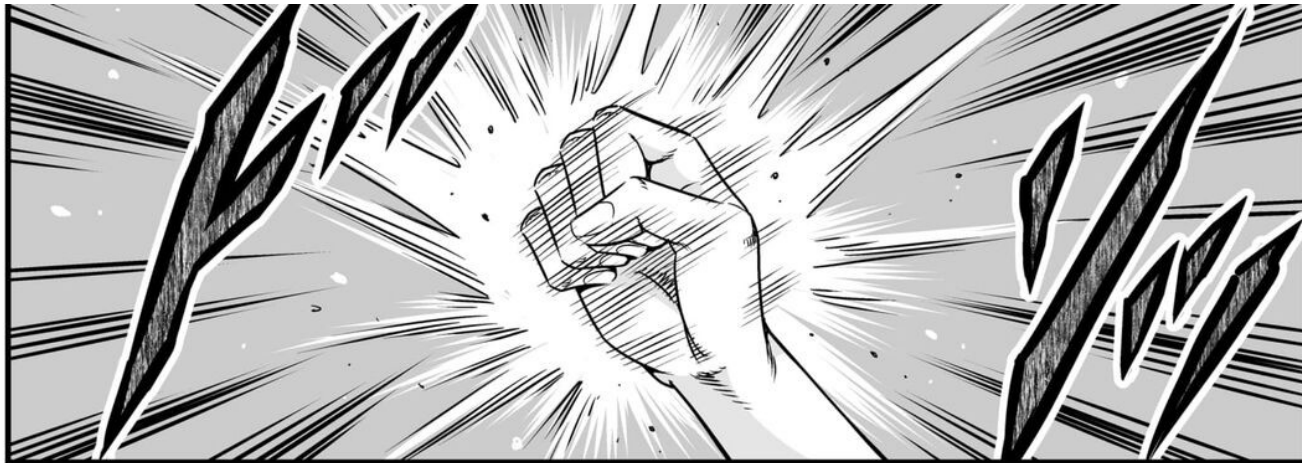


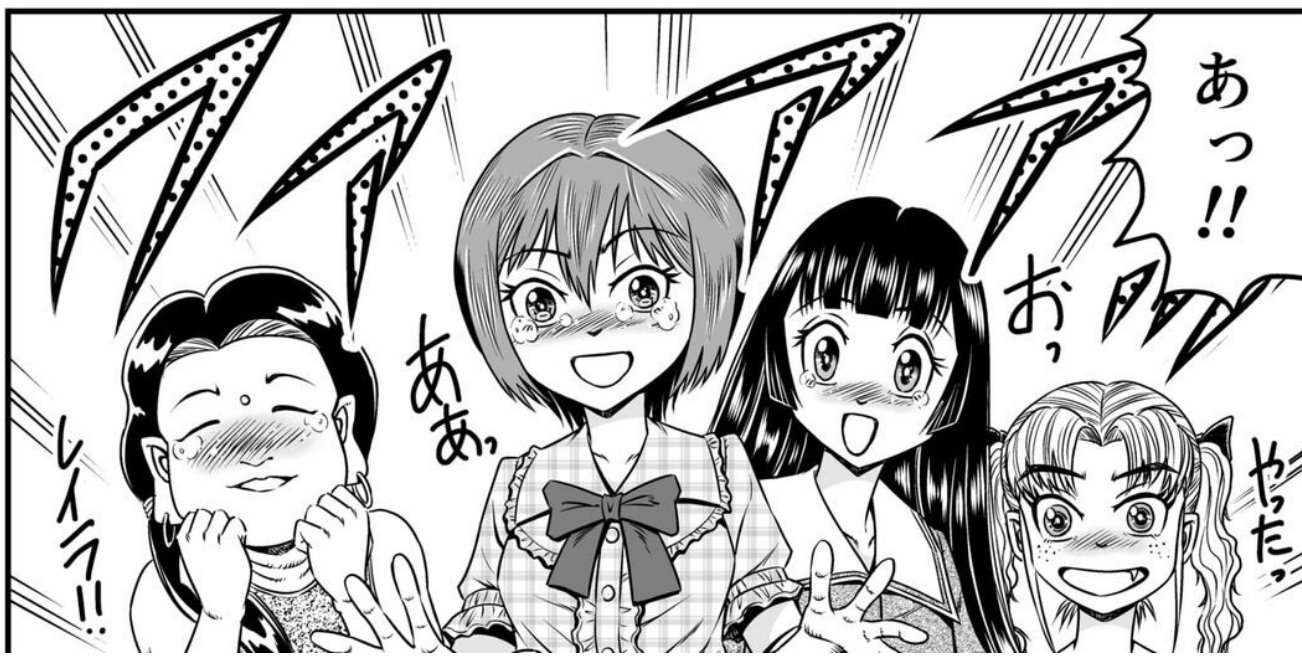
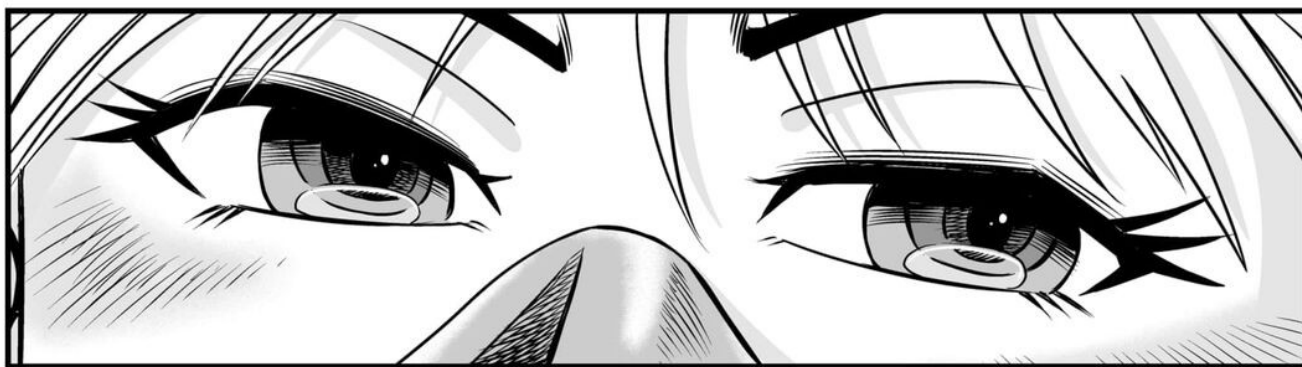
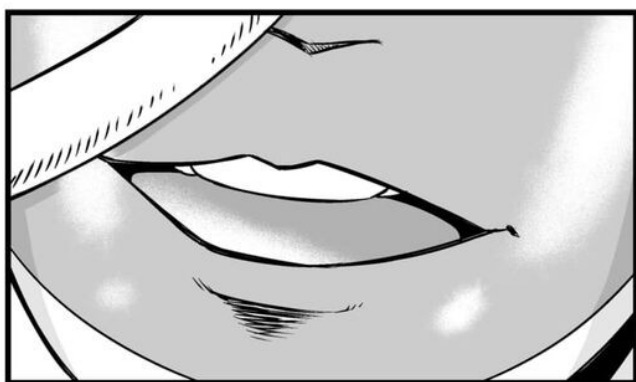
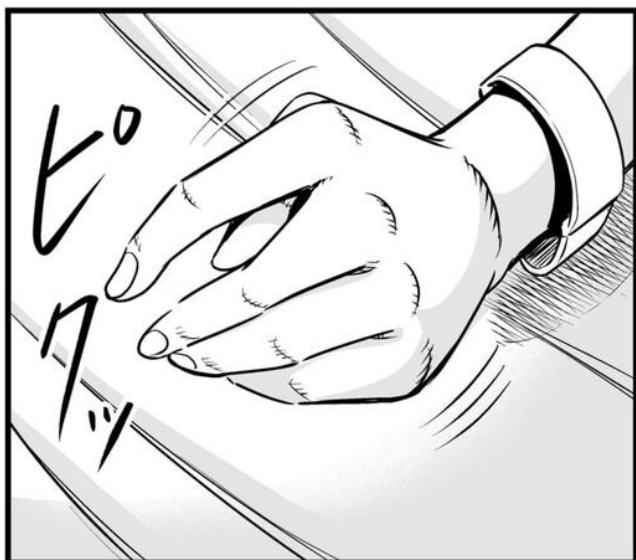
ミ
ッ

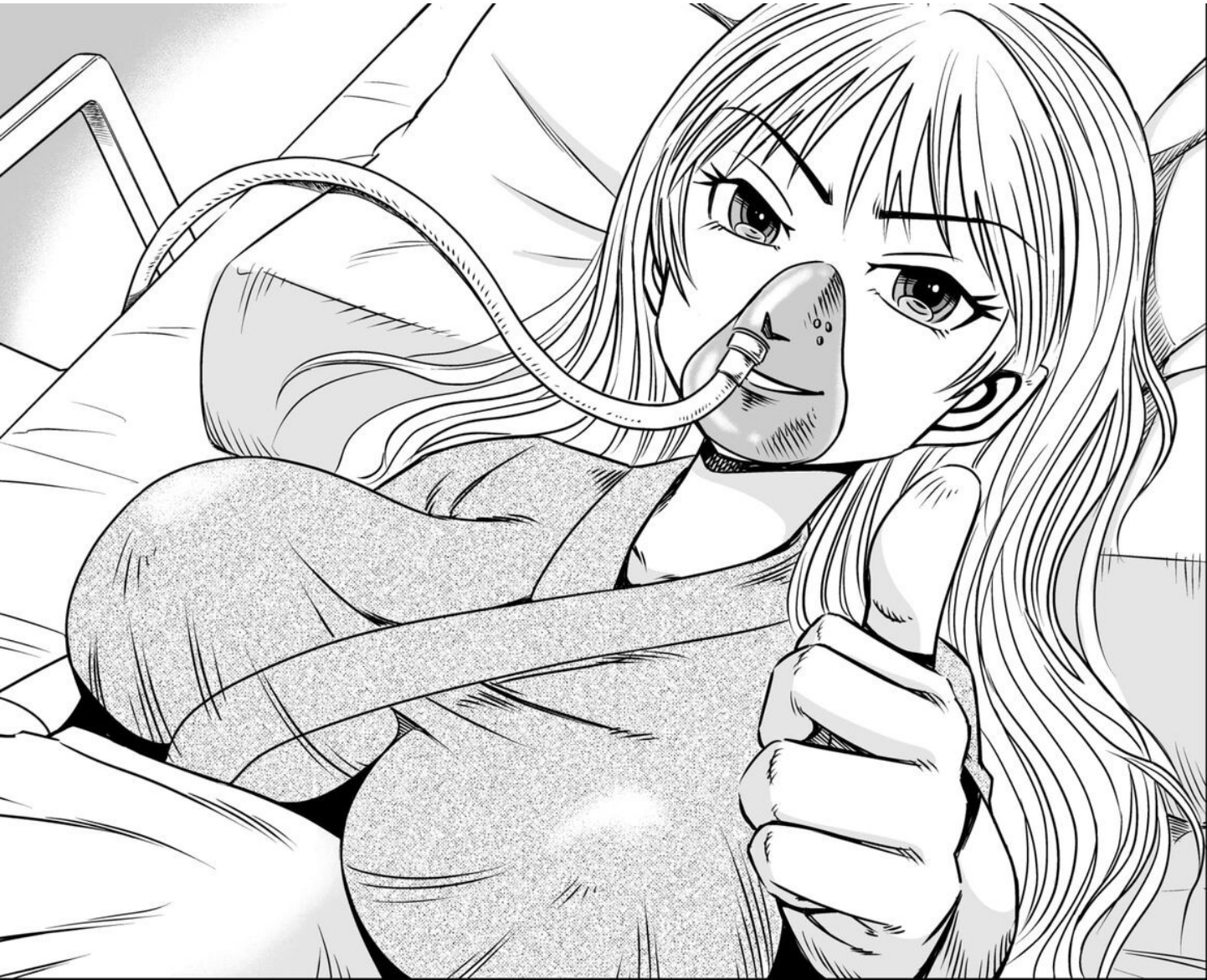
集中治療室 (ICU)

ママッ!!









思っている以上に
人はあっけなく
亡くなる



普段は
感じることは
ないが
本当に脆いんだ

月日は必ずしも
それを
癒やしてくれる
ものでは
ないが

ある程度は
曖昧に
してくれる



あのときの言葉は
「アタシ」の
言葉じゃない
本当のミウの
言葉のはず…だ



ただミウから
伝えられた
ものなのか？

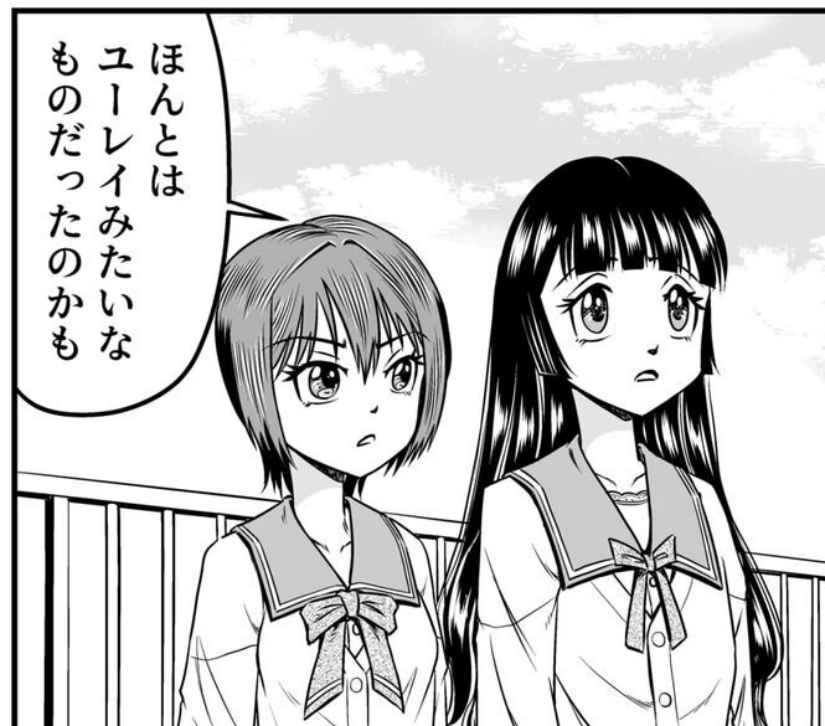
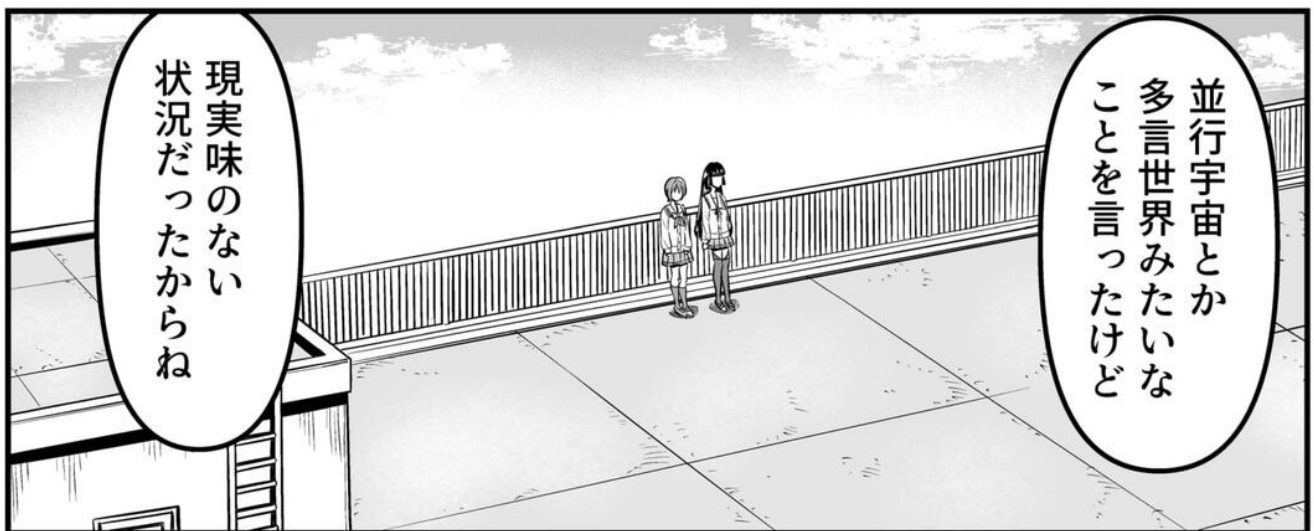
そもそも本当のミウが
いたのか
アタシが入れ替わった
と思っていること
自分の肉体は滅んだけど
魂はここに入ったのか？

それすら
大いなる勘違いで
アタシの妄想に
過ぎないのか？

百箇日

仏教では
故人を失った
悲しみや苦しみ
から立ち直る
区切りの日だ





その後

ユウキくんや
アカネちゃん
はこのことはな
かったか
のように
忘れてしま
った

アタシ自身
もあまり
考えな
くなっ
ていた



せめて記憶の
カケラにな
って散り去
る前に

もう一度だけ
確かめてお
こうと



!?



これは…





必然で
すり替えられた

なにかの
偶然だが



そうだ

夢でも
幻でもない



アタシは
オレだ

おしまい

あとがき

この度は「俺は彼女にすり替えられたらしい!？」
最終話をお買い上げいただきありがとうございました。
なんとか終らせることが出来. ほととしいると同時に
消化不良の部分もままだ. もやもやすると思われすが
これは明らかに作者の力不足に所以するものゆえ. そこに
関しては本当に申し訳ないの一言です。

いろいろ不備があるのですが今回の話で何点か...
作中のヘリパッド. よく病院とか. ぶかいビルにあるものですか
おそろくV-22オスプレイが着陸出来るものでも. そういふ
使い方をする場所でもありません。
ましてや現在のところ民間でV-22を使うことはありませんし.
AV-8ハリアーと一緒に垂直離着陸時の排気口からの
アース熱がすごいらしく. 普通のヘリパッドでは溶けますね。
絵空事のホラ物語マシがだからと読み飛ばして
いただけることを信じて. 次のホラ物語を書かせていただ
ければ...と思う次第. では. またいつか。



2022年2月吉日

原胡来

俺は彼女とすり替えられたらしい!?
その5(最終話)

発行
2022年2月12日

著者
原胡来

連絡先
mail haracockmskt2249@gmail.com
Twitter @haracock

© 2022 haracock